



# Deep Discovery™ Analyzer 7.5

Syslog コンテンツマッピングガイド

## ※注意事項

### 複数年契約について

- ・お客さまが複数年契約（複数年分のサポート費用前払い）された場合でも、各製品のサポート期間については、当該契約期間によらず、製品ごとに設定されたサポート提供期間が適用されます。
- ・複数年契約は、当該契約期間中の製品のサポート提供を保証するものではなく、また製品のサポート提供期間が終了した場合のバージョンアップを保証するものではありませんのでご注意ください。
- ・各製品のサポート提供期間は以下の Web サイトからご確認ください。

<https://success.trendmicro.com/jp/solution/000207383>

### 法人向け製品のサポートについて

- ・法人向け製品のサポートの一部または全部の内容、範囲または条件は、トレンドマイクロの裁量により随時変更される場合があります。
- ・法人向け製品のサポートの提供におけるトレンドマイクロの義務は、法人向け製品サポートに関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。

### 著作権について

本ドキュメントに関する著作権は、トレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。トレンドマイクロ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず、本ドキュメントまたはその一部を複製することは禁じられています。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があってもトレンドマイクロ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。本ドキュメントおよびその記述内容は予告なしに変更される場合があります。

## 商標について

TRENDMICRO、TREND MICRO、ウイルスバスター、InterScan、INTERSCAN VIRUSWALL、InterScanWebManager、InterScan Web Security Suite、PortalProtect、Trend Micro Control Manager、Trend Micro MobileSecurity、VSAPI、Trend Park、Trend Labs、Network VirusWall Enforcer、Trend Micro USB Security、InterScan Web Security Virtual Appliance、InterScan Messaging Security Virtual Appliance、Trend Micro Reliable Security License、TRSL、Trend Micro Smart Protection Network、SPN、SMARTSCAN、Trend Micro Kids Safety、Trend Micro Web Security、Trend Micro Portable Security、Trend Micro Standard Web Security、Trend Micro Hosted Email Security、Trend Micro Deep Security、ウイルスバスタークラウド、スマートスキャン、Trend Micro Enterprise Security for Gateways、Enterprise Security for Gateways、Smart Protection Server、Deep Security、ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス、SafeSync、Trend Micro NAS Security、Trend Micro Data Loss Prevention、Trend Micro オンラインスキャン、Trend Micro Deep Security Anti Virus for VDI、Trend Micro Deep Security Virtual Patch、SECURE CLOUD、Trend Micro VDI オプション、おまかせ不正請求クリーンナップサービス、Deep Discovery、TCSE、おまかせインストール・バージョンアップ、Trend Micro Safe Lock、Deep Discovery Inspector、Trend Micro Mobile App Reputation、Jewelry Box、InterScan Messaging Security Suite Plus、おもいでバックアップサービス、おまかせ！スマホお探しサポート、保険&デジタルライフサポート、おまかせ！迷惑ソフトクリーンナップサービス、InterScan Web Security as a Service、Client/Server Suite Premium、Cloud Edge、Trend Micro Remote Manager、Threat Defense Expert、Next Generation Threat Defense、Trend Micro Smart Home Network、Retro Scan、is702、デジタルライフサポートプレミアム、Air サポート、Connected Threat Defense、ライトクリーナー、Trend Micro Policy Manager、フォルダシールド、トレンドマイクロ認定プロフェッショナルトレーニング、Trend Micro Certified Professional、TMCP、XGen、InterScan Messaging Security、InterScan Web Security、Trend Micro Policy-based Security Orchestration、Writing Style DNA、Securing Your Connected World、Apex One、Apex Central、MSPL、TMOL、TSSL、ZERO DAY INITIATIVE、Edge Fire、Smart Check、Trend Micro XDR、Trend Micro Managed XDR、OT Defense Console、Edge IPS、Trend Micro Cloud One、スマスキャ、Cloud One、Cloud One - Workload Security、Cloud One - Conformity、ウイルスバスターチェック！、Trend Micro Security Master、Trend Micro Service One、

Worry-Free XDR、Worry-Free Managed XDR、Network One、Trend Micro Network One、らくらくサポート、Service One、超早得、先得、Trend Micro One、Workforce One、Security Go、Dock 365、および TrendConnect は、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2023 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

P/N: APEM759689/230208\_JP (2023/06)

## プライバシーと個人データの収集に関する規定

トレンドマイクロ製品の一部の機能は、お客様の製品の利用状況や検出にかかわる情報を収集してトレンドマイクロに送信します。この情報は一定の管轄区域内および特定の法令等において個人データとみなされることがあります。トレンドマイクロによるこのデータの収集を停止するには、お客様が関連機能を無効にする必要があります。

Deep Discovery Analyzer により収集されるデータの種類と各機能によるデータの収集を無効にする手順については、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.go-tm.jp/data-collection-disclosure>

---



### 重要

データ収集の無効化やデータの削除により、製品、サービス、または機能の利用に影響が発生する場合があります。Deep Discovery Analyzer における無効化の影響をご確認の上、無効化はお客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

---

トレンドマイクロは、次の Web サイトに規定されたトレンドマイクロのプライバシーポリシー (Global Privacy Notice) に従って、お客様のデータを取り扱います。

[https://www.trendmicro.com/ja\\_jp/about/legal/privacy-policy-product.html](https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/legal/privacy-policy-product.html)



# 目次

## 本書について

本書について .....	9
ドキュメント .....	10
対象読者 .....	11
ドキュメントの表記規則 .....	11
トレンドマイクロについて .....	12

## 第1章：はじめに

用語 .....	16
イベント .....	16
バージョン履歴 .....	17

## 第2章：Syslog コンテンツマッピング - CEF

CEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント .....	20
CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント .....	22
CEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント .....	24
CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント .....	28
CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント .....	30
CEF 形式のシステムイベントログ .....	32
CEF 形式のアラートイベントログ .....	33
CEF 形式の ICAP 事前検索による検出ログ .....	35

## 第3章：Syslog コンテンツマッピング - LEEF

LEEF 製品検出ログ: 検出イベント/統合された製品からのサブミットによる検出イベント .....	40
--	----

LEEF 形式の形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント .....	42
LEEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント .....	44
LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント ....	47
LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザク ションイベント .....	49
LEEF 形式のシステムイベントログ .....	51
LEEF 形式のアラートイベントログ .....	53
LEEF 形式の ICAP 事前検索による検出ログ .....	54

#### 第 4 章：Syslog コンテンツマッピング - TMEF

TMEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブ ミットによる検出イベント .....	60
TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント .....	62
TMEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント .....	64
TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント ...	68
TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザク ションイベント .....	69
TMEF 形式のシステムイベントログ .....	71
TMEF 形式のアラートイベントログ .....	73
TMEF 形式の ICAP 事前検索による検出ログ .....	74

#### 索引

索引 .....	79
----------	----



# はじめに

## 本書について

次の項目を参照してください。

- 10 ページの「ドキュメント」
- 11 ページの「対象読者」
- 11 ページの「ドキュメントの表記規則」
- 12 ページの「トレンドマイクロについて」

## ドキュメント

Deep Discovery Analyzer のドキュメントには次のものがあります。

表 1. 製品ドキュメント

ドキュメント	説明
管理者ガイド	<p>製品に付属の PDF ドキュメントです。トレンドマイクロの Web サイトからダウンロードすることもできます。</p> <p>管理者ガイドには、Deep Discovery Analyzer を設定して管理する方法の詳細な手順、および Deep Discovery Analyzer の概念や機能に関する説明が記載されています。</p>
インストールガイド	<p>製品に付属の PDF ドキュメントです。トレンドマイクロの Web サイトからダウンロードすることもできます。</p> <p>インストールガイドには、Deep Discovery Analyzer の導入計画とインストールの要件および手順、さらに事前設定コンソールを使用して初期設定とシステムタスクを実行する方法についての情報が含まれています。</p>
Syslog コンテンツマッピングガイド	<p>製品に付属の PDF ドキュメントです。トレンドマイクロの Web サイトからダウンロードすることもできます。</p> <p>Syslog コンテンツマッピングガイドには、ログの管理基準や、Deep Discovery Analyzer の Syslog イベントを実装するための構文に関する情報が記載されています。</p>
クイックスタートガイド	<p>クイックスタートガイドには、Deep Discovery Analyzer をネットワークに接続して初期設定を実行するための手順がわかりやすく説明されています。</p>
Readme	<p>Readme には、オンラインヘルプや印刷されたドキュメントには記載されていない最新の製品情報が含まれています。新機能、既知の問題、および製品リリースの履歴に関する情報を確認できます。</p>
オンラインヘルプ	<p>Deep Discovery Analyzer 管理コンソールからアクセスできる Web ベースのドキュメントです。</p> <p>オンラインヘルプには、Deep Discovery Analyzer のコンポーネントと機能、Deep Discovery Analyzer を設定するために必要な手順が説明されています。</p>

ドキュメント	説明
サポートポータル	<p>サポートポータルは、問題の解決およびトラブルシューティングの情報を参照できるオンラインデータベースです。製品の既知の問題に関する最新の情報を得ることができます。サポートポータルにアクセスするには、以下の Web サイトをご覧ください。</p> <p><a href="https://success.trendmicro.com/jp/technical-support">https://success.trendmicro.com/jp/technical-support</a></p>

最新のドキュメントおよび Readme ファイルは、次の Web サイトからダウンロードできます。

[https://www.trendmicro.com/ja\\_jp/business/products/downloads.html?clk=left\\_nav&clkval=all\\_download&regs=jp](https://www.trendmicro.com/ja_jp/business/products/downloads.html?clk=left_nav&clkval=all_download&regs=jp)

## 対象読者

この Deep Discovery Analyzer のドキュメントは、IT 管理者とセキュリティアナリストを対象としています。ここでは次のトピックを含め、読者にネットワークと情報セキュリティに関する十分な知識があることを前提としています。





- ・ ネットワークトポロジ
- ・ データベース管理
- ・ ウイルス対策とコンテンツのセキュリティ保護

ただし、サンドボックス環境や脅威イベントの相関分析については、読者がその知識を持っていないものとして説明します。

## ドキュメントの表記規則

このドキュメントでは、次の表記規則を使用しています。

表 2. ドキュメントの表記規則

表記規則	説明
 注意	設定上の注意
 ヒント	推奨事項
 重要	必要な設定や初期設定、および製品の制限事項に関する情報
 警告!	重要な操作と設定オプション

## トレンドマイクロについて

トレンドマイクロは、サイバーセキュリティにおける世界的企業として、安全にデジタル情報をやり取りできる環境の実現に向けて継続的に取り組んでいます。個人消費者、企業、および政府機関向けの革新的ソリューションである XGen セキュリティ戦略を巧みに利用することで、つながるセキュリティをデータセンター、クラウドワークロード、ネットワーク、およびエンドポイントにもたらしめます。

Amazon Web Services、Microsoft、および VMware などの主要な環境に合わせて最適化された階層化ソリューションにより、組織は、今日の脅威から重要な情報を自動的に保護することができます。トレンドマイクロの提供する Connected Threat Defense によって、脅威インテリジェンスのシームレスな共有が可能になるとともに、一元化された可視性と調査の提供によって、組織の柔軟性が最大限に高まります。

トレンドマイクロのお客さまには、自動車、銀行、医療、電気通信、および石油といった産業にわたる、Fortune Global 500 企業の上位 10 社のうち 9 社が含まれています。

世界 50 か国の 6,500 人を超える従業員と、最先端のグローバルな脅威調査および脅威インテリジェンスによって、トレンドマイクロは「つながる世界」

のセキュリティを確保できるようお客さまを支援します。詳細については、次のサイトを参照してください。 <https://www.trendmicro.com>



# 第 1 章

## はじめに

Deep Discovery Analyzer Syslog コンテンツマッピングガイドには、ログの管理基準や、Deep Discovery Analyzer の Syslog イベントを実装するための構文に関する情報が記載されています。

サードパーティのログ管理システムとの柔軟な統合を実現するため、Deep Discovery Analyzer では次の syslog 形式がサポートされます。

ログ管理システム	説明
CEF (Common Event Format) 詳細については、 <a href="#">19 ページの Syslog コンテンツマッピング - CEF</a> を参照してください。	HP ArcSight によって開発されたオープンなログ管理標準です。 Deep Discovery Analyzer では CEF ディクショナリのサブセットを使用します。
LEEF (Log Event Extended Format) 詳細については、 <a href="#">39 ページの Syslog コンテンツマッピング - LEEF</a> を参照してください。	IBM Security QRadar 用に開発されたイベント形式です。 Deep Discovery Analyzer では LEEF ディクショナリのサブセットを使用します。
TMEF (Trend Micro Event Format) 詳細については、 <a href="#">59 ページの Syslog コンテンツマッピング - TMEF</a> を参照してください。	ログフィールドのスーパーセットです。これにより、Deep Discovery Analyzer から提供される検出イベントをサードパーティの Syslog 管理機能でより柔軟に制御できるようになります。

## 用語

用語	説明
CEF	Common Event Format (共通イベントフォーマット)
LEEF	Log Event Extended Format (ログイベント拡張フォーマット)
TMEF	Trend Micro Event Format (トレンドマイクロのイベント形式)

## イベント

Deep Discovery Analyzer では、次のイベントがサポートされます。

表 1-1. サポートされるイベント

イベント名	イベントの説明
仮想アナライザ分析ログ: ファイル分析イベント	仮想アナライザのファイル分析イベント
仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント	仮想アナライザの URL 分析イベント
統合製品検出ログ: 検出結果イベント	Deep Discovery Inspector や InterScan Web Security Virtual Appliance などの統合製品の検出
仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント	仮想アナライザの結果の著しい特性
仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント	仮想アナライザの結果の不審オブジェクト
システムイベントログ	システムによって生成されるイベントログ
アラートイベントログ	アラートによって生成されるイベントログ
ICAP 事前検索によるログ	ICAP 事前検索からの検出



## バージョン履歴

表 1-2. Deep Discovery Analyzer のバージョン履歴

バージョン	改訂
5.5	初期バージョン
5.5 SP1	統合製品検出ログ: 検出結果イベントを追加
6.0	<ul style="list-style-type: none"><li>システムイベントログを追加</li><li>アラートイベントログを追加</li><li>統合製品検出ログ: 検出結果イベントの ICAP プロトコルの deviceDirection の値を更新</li></ul>
7.1	ICAP 事前検索による検出ログを追加
7.5	統合製品検出ログ: 検出結果イベントのサンプルのサブミッションに関連した新しいキーを追加



## 第2章

### Syslog コンテンツマッピング - CEF


次の各表は、Deep Discovery Analyzer のログ出力と CEF 形式のシステム出力ログとのコンテンツマッピングを示しています。

- 20 ページの「CEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント」
- 22 ページの「CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント」
- 24 ページの「CEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント」
- 28 ページの「CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント」
- 30 ページの「CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント」
- 32 ページの「CEF 形式のシステムイベントログ」
- 33 ページの「CEF 形式のアラートイベントログ」

## CEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント

表 2-1. CEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200119
Header (eventName)	説明	Sample file sandbox analysis is finished
Header (severity)	重大度	3: 情報
cn1	GRID/CSSS の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• -1: GRID が不明</li> <li>• 0: GRID が無害と知られていない</li> <li>• 1: GRID が無害と知られている</li> </ul>
cn1Label	GRID/CSSS の結果	GRIDIsKnownGood

CEF キー	説明	値
cn2	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>0: 検出リスクなし</li> <li>1: リスク低</li> <li>2: リスク中</li> <li>3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
cn2Label	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	ROZRating
cn3	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: PCAP が使用可能でない</li> <li>1: PCAP が使用可能</li> </ul>
cn3Label	PCAP 使用可能	PcapReady
cs1	サンドボックスイメージの種類	例: win7
cs1Label	サンドボックスイメージの種類	SandboxImageType
cs2	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
cs2Label	不正プログラム名	MalwareName
cs3	上位の SHA-1	例: A29E4ACA70BEF4AF8CE75AF51032B 6B91572AA0D
cs3Label	上位の SHA-1	ParentFileSHA1
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536


CEF キー	説明	値
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

表 2-2. CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200126

CEF キー	説明	値
Header (eventName)	説明	URL sandbox analysis is finished
Header (severity)	重大度	3: 情報
cn2	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• -1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>• 0: 検出リスクなし</li> <li>• 1: リスク低</li> <li>• 2: リスク中</li> <li>• 3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
cn2Label	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	ROZRating
cn3	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: PCAP が使用可能でない</li> <li>• 1: PCAP が使用可能</li> </ul>
cn3Label	PCAP 使用可能	PcapReady
cs1	サンドボックスイメージの種類	例: win7
cs1Label	サンドボックスイメージの種類	SandboxImageType
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost

CEF キー	説明	値
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
request	URL	例: http://www.rainking.net/? utm_campaign=4-21-2014  http:// images.rainking.net/eloquaimage
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## CEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

表 2-3. CEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200128
Header (eventName)	説明	SUBMISSION_ANALYZED



CEF キー	説明	値
Header (severity)	Deep Discovery Analyzer のリスクレベルマッピング:	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1: 未評価</li> <li>• 2: リスクなし</li> <li>• 4: 低</li> <li>• 6: 中</li> <li>• 8: 高</li> </ul>
app	アプリケーションプロト コル	例: FTP/HTTPS/MSN/...
c6a2	送信元 IPv6 アドレス	例: 2001:db8::1
c6a2Label	送信元 IPv6 アドレス	srcIPv6
c6a3	送信先 IPv6 アドレス	例: 2001:db8:a0b:12f0::1
c6a3Label	送信先 IPv6 アドレス	dstIPv6
cn1	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ファイルのサンプル</li> <li>• 1: URL のサンプル</li> </ul>
cn1Label	サンプルの種類	sampleType
cs1	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
cs1Label	不正プログラム名	malName
cs2	メール ID	例: <20150414032514.494EF1E9A365@i nternalbeta.bcc.ddei>
cs2Label	メール ID	messageId
cs3	アプリケーションプロト コルグループ	例: SMTP/HTTP/...
cs3Label	アプリケーションプロト コルグループ	appGroup
cs4	サブミッター	
cs4Label	サブミッター	サブミッター

CEF キー	説明	値
cs5	サンプルを手動でサブミットしたサブミッターのホスト名またはユーザ名	例: shost1
cs5Label	サブミッターのホスト名	submitterName
cs6	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F
cs6Label	sha256	
cs7	サンプルのサブミッション時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs7Label	送信時間	submittedTime
cs8	サンプルの分析の完了時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs8Label	完了時間	completedTime
deviceDirection	関連付けられた方向	ICAP プロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ICAP REQMOD</li> <li>• 1: ICAP RESPMOD</li> </ul> その他のプロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: 受信</li> <li>• 1: 送信</li> <li>• 2: 不明</li> </ul>
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceProcessName	アプライアンスのプロセス名	例: explorer.exe
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1

CEF キー	説明	値
dmac	送信先 MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
dpt	送信先ポート	0~65535 の値
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
duser	メール受信者	例: user1@example2.com;test@163.com
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
msg	メールの件名	例: hello
request	URL	例: http://www.rainking.net/? utm_campaign=4-21-2014  http:// images.rainking.net/eloquaimage
requestClientApplication	ユーザエージェント	例: IE
rt	サブミッターでのイベント生成時間	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00
shost	送信元ホスト名	例: shost1
smac	送信元 MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
spt	送信元ポート	0~65535 の値

CEF キー	説明	値
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
suser	メール送信者	例: user2@example.com

ログの例:

```
CEF: 0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.5.0.1115|2001
28|SUBMISSION_ANALYZED|8|rt=Mar 21 2023 15:32:50 GMT+08:00
dvc=192.168.1.1 dvchost=DDAN dvcmac=B8:CA:3A:68:2F: CC de
viceExternalId=B4F796E5-C139-4241-80FD-248D10F7CCB2 src=19
6.109.36.118 spt=39899 dst=108.109.7.8 dpt=11503 cn1Label=
sampleType cn1=1 fileHash=F00C4312D16CBC0B2926A45544B01BE2
FF24E184 request=http://www.bq998.com/DownFiles/FoxJD.Rar
cs1Label=malName cs1=VAN_WEB_THREAT.UMXX cs4Label=submitte
r cs4=Deep Discovery Inspector cs5Label=submitterName cs5=
localhost.localdomain cs6Label=sha256 cs6=E0EFF50D6D817BE9
9AAD183A131A29DFC34CAECCA43F93D55A9347A1C2B27F72 cs7Label=
submittedTime cs7=Mar 21 2023 15:29:51 GMT+08:00 cs8Label=
completedTime cs8=Mar 21 2023 15:29:58 GMT+08:00
```

## CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

表 2-4. CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200127

CEF キー	説明	値
Header (eventName)	説明	Notable Characteristics of the analyzed sample
Header (severity)	重大度	6: 警告
cs1	違反ポリシー名	例: Internet Explorer Setting Modification
cs1Label	違反ポリシー名	PolicyCategory
cs2	違反イベントの分析	例 :Modified important registry items
cs2Label	違反イベントの分析	PolicyName
cs3	サンドボックスイメージの種類	例: win7
cs3Label	サンドボックスイメージの種類	SandboxImageType
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372

CEF キー	説明	値
msg	詳細	例: Source: ATSE\nDetection Name: TSPY_FAREIT.WT\nEngine Version: 9.755.1246\nMalware Pattern Version: 11.501.90
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント

表 2-5. CEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200120
Header (eventName)	説明	Deny List updated
Header (severity)	重大度	3: 情報
act	イベントの処理	Add
cs1	拒否リストの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Deny List IP/Port</li> <li>• Deny List URL</li> <li>• Deny List File SHA1</li> <li>• Deny List Domain</li> </ul>

CEF キー	説明	値
cs1Label	拒否リストの種類	type
cs2	リスクレベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Low</li> <li>• Medium</li> <li>• High</li> <li>• Confirmed Malware</li> </ul>
cs2Label	リスクレベル	RiskLevel
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1
dpt	送信先ポート	0~65535 の値
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
end	拒否リストの有効期限	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
request	URL	例: http://www.rainking.net/? utm_campaign=4-21-2014  http:// images.rainking.net/eloquaimage
rt	ログ生成時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## CEF 形式のシステムイベントログ

表 2-6. CEF 形式のシステムイベントログ

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventid)	イベント ID	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 300102 (PRODUCT_UPDATE)</li> <li>• 300999 (SYSTEM_EVENT)</li> </ul>
Header (eventName)	説明	例: Updates: Component update settings modified by 'admin' from 192.168.10.2.
Header (severity)	重大度	3: 情報
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: IPv4: 192.168.10.1
devmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB8B28-A4CE-0462-A536
rt	ログ生成時刻	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs1Label	イベントの種類のラベル	eventType
cs1	イベントの種類	例: Account Logon/Logoff
duser	ユーザ名	例: admin
src	送信元 IPv4 アドレス	例: IPv4: 192.168.10.1



CEF キー	説明	値
c6a2Label	送信元 IPv6 アドレスのラベル	srcIPv6
c6a2	送信元 IPv6 アドレス	例: 2620:0101:4002:0401::131
shost	送信元ホスト名	例: shost1
outcome	結果のステータス	<ul style="list-style-type: none"> <li>Success</li> <li>Failure</li> </ul>

ログの例:

```
CEF: 0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|6.0.0.1119|3009
99|Log Settings: Settings modified by 'admin' from 10.204.
1.2|3|rt=Nov 07 2017 10:05:58 GMT+00:00 dvc=10.204.1.1 dvc
host=DDAN dvcmac=00:0C:29:2F:3B:6B deviceExternalId=423E63A
A-D466-406E-A15F-6AC6F3CEE50A cs1Label=eventType cs1=System
Setting duser=admin src=10.204.1.2 outcome=Success
```

## CEF 形式のアラートイベントログ

表 2-7. CEF 形式のアラートイベントログ

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventid)	イベント ID	300105
Header (eventName)	説明	ALERT_EVENT

CEF キー	説明	値
Header (severity)	重大度	<ul style="list-style-type: none"> <li>2: 情報</li> <li>6: 重要</li> <li>8: 重大</li> </ul>
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>IPv4: 192.168.10.1</li> <li>IPv6: 2620:0101:4009:0401::1</li> </ul>
devmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB8B28-A4CE-0462-A536
rt	イベントのログ記録日時	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs1Label	ルール名のラベル	ruleName
cs1	ルール名	例: High Memory Usage
cs2Label	影響を受けるアプライアンスのラベル	affectedAppliance
cs2	影響を受けるアプライアンス	例: DDAN.com ( 10.204.1.2   FE80::29FF:29FF: 29FF: 29FF )
cs3Label	件名のラベル	subject
cs3	件名	例: DDAN Important Alert - High Memory Usage
cs4Label	メッセージのラベル	ruleContent
cs4	メッセージ	メッセージの内容

ログの例:

```
CEF: 0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|6.0.0.1119|300105
```

```
|ALERT_EVENT|6|rt=Nov 07 2017 08:39:54 GMT+00:00 dvc=10.204.1.1 dvchost=DDAN dvcmac=00:0C:29:2F:3B:6B deviceExternalId=423E63AA-D466-406E-A15F-6AC6F3CEE50A cs1Label=ruleName cs1=High CPU Usage cs2Label=affectedAppliance cs2=DDAN ( 10.204.191.1 | FE80::20C:29FF:FE2F:3011 ) cs3Label=subject cs3=DDAN Important Alert - High CPU Usage cs4Label=ruleContent cs4=The average CPU usage in the last 5 minutes exceeded the threshold of 90%.\n\nAverage CPU usage: 96%\nAffected appliance: DDAN (10.204.191.1 | FE80::20C:29FF:FE2F:3011)\n\nReduce the number of Virtual Analyzer instances, or add a secondary appliance to improve performance.\n\n\nAlert time: 2017-11-07 08:39:54\nManagement console: https://10.204.191.1/ | https://[FE80::20C:29FF:FE2F:3011]/
```

## CEF 形式の ICAP 事前検索による検出ログ

表 2-8. CEF 形式の ICAP 事前検索による検出ログ

CEF キー	説明	値
Header (logVer)	CEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 7.1.0.1088
Header (eventid)	署名 ID	200129
Header (eventName)	イベント名	ICAP_PRESCAN_EVENT
Header (severity)	リスクレベル	8
rt	ログ生成時刻	例: May 31 2021 15:56:04 GMT+08:00
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57

CEF キー	説明	値
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.198
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
cn1Label	サンプルの種類	sampleType
cn1	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ファイルのサンプル</li> <li>• 1: URL のサンプル</li> </ul>
request	URL	例: http://example.com:80/
cs1Label	不正プログラム名	malName
cs1	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
cs2Label	submitterName	
cs2	ICAP クライアント	例: 10.205.190.3
cs3Label	icapMode	
cs3	ICAP モード	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• REQMOD:ICAP 要求の変更方法</li> <li>• RESPMOD:ICAP 応答の変更方法</li> </ul>

CEF キー	説明	値
cs4Label	送信元ユーザ	
cs4	ICAP クライアントにより送信された X-Authenticated-User ICAP ヘッダ	例: test.com
cs5Label	検出元	
cs5	オブジェクトを処理した検出モジュールの名前	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• Web Reputation Services</li> <li>• Advanced Threat Scan Engine</li> <li>• Virtual Analyzer</li> <li>• Suspicious Object</li> <li>• User-defined Suspicious Object</li> <li>• YARA Rule (+ Yara_file_name)</li> <li>• Predictive Machine Learning Engine</li> <li>• ICAP: Password-protected file (bypass scanning)</li> <li>• ICAP: Password-protected file (non-malicious, unextracted)</li> </ul>
cs6Label	sha256	
cs6	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F

ログの例:

```
CEF:0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1088|200129|ICAP_PRESCAN_EVENT|8|rt=Aug 01 2021 02:31:35 GMT+00:00 dvc=10.2.3.100 dvchost=DDAN dvcmac=00:50:56:98:33:69 deviceExternalId=627EE441-DD62-4483-B9E4-60B3C8A92529 src=10.2.11.122 cn1Label=sampleType cn1=1 fileHash=317D137FE590EE561
```

```
648ECA137CB2B6898526115 request=http://wrs21.test.com:80/  
cs1Label=malName cs1=TSPY_KEYLOG.GC cs2Label=submitterName  
cs2=10.2.1.6 cs3Label=icapMode cs3=REQMOD cs4Label=source  
User cs5Label=identifiedBy cs5=Web Reputation Services cs6  
Label=sha256 cs6=F5C748A953D23B8CE4F5C792FDC1E7987471DD48F  
E24ABA07C3CFD10B4AEF72F
```

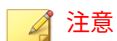
```
CEF:0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1088|20012  
9|ICAP_PRESCAN_EVENT|8|rt=Aug 01 2021 02:31:31 GMT+00:00 d  
vc=10.2.1.52 dvchost=DDAN dvcmac=00:50:56:98:33:69 deviceE  
xternalId=627EE441-DD62-4483-B9E4-60B3C8A92529 dst=10.2.1.  
122 src=10.2.1.123 cn1Label=sampleType cn1=0 fname=3-layer  
.zip fileType=ZIP archive fileHash=D7273555CB0AC08303415CB  
EB3F3D72DD0893BC4 request=http://test.com/3-layer.zip cs1L  
abel=malName cs1=Eicar_test_file,TROJ_OLEXP.TPD cs2Label=s  
ubmitterName cs2=10.2.1.6 cs3Label=icapMode cs3=RESPMODE c  
s4Label=sourceUser cs5Label=identifiedBy cs5=Advanced Thre  
at Scan Engine cs6Label=sha256 cs6=08F18BC62297A67DD91E192  
A27C1EEDE3C1BBEE19A90FC0B1FADD07CE93B9823
```

## 第3章

### Syslog コンテンツマッピング - LEEF

次の各表は、Deep Discovery Analyzer のログ出力と LEEF 形式のシステム出力ログとのコンテンツマッピングを示しています。

- 40 ページの「LEEF 製品検出ログ: 検出イベント/統合された製品からのサブミットによる検出イベント」
- 42 ページの「LEEF 形式の形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント」
- 44 ページの「LEEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント」
- 47 ページの「LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント」
- 49 ページの「LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント」
- 51 ページの「LEEF 形式のシステムイベントログ」
- 53 ページの「LEEF 形式のアラートイベントログ」



LEEF ログ構文を使用する場合は、イベント属性をタブ区切り記号「<009>」で区切ります。


---

## LEEF 製品検出ログ: 検出イベント/統合された製品からのサブミットによる検出イベント

表 3-1. LEEF 製品検出ログ: 検出イベント/統合された製品からのサブミットによる検出イベント

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	LEEF: 1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventName)	イベント名	FILE_ANALYZED
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57
deviceProcessHash	上位の SHA-1	例: A29E4ACA70BEF4AF8CE75AF51032B 6B91572AA0D
devTime	ログ生成時刻	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file



LEEF キー	説明	値
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
gridIsKnownGood	GRID/CSSS の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: GRID が不明</li> <li>0: GRID が無害と知られていない</li> <li>1: GRID が無害と知られている</li> </ul>
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
pcapReady	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: PCAP が使用可能でない</li> <li>1: PCAP が使用可能</li> </ul>
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
rozRating	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>0: 検出リスクなし</li> <li>1: リスク低</li> <li>2: リスク中</li> <li>3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
sev	重大度	3: 情報

 **注意**


LEEF ログ構文を使用する場合は、イベント属性をタブ区切り記号「<009>」で区切ります。

ログの例:

## LEEF 形式の形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

表 3-2. LEEF 形式の形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	LEEF: 1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventName)	イベント名	URL_ANALYZED
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57
deviceOSName	サンドボックスイメージの種類	例: win7
devTime	ログ生成時刻	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3

LEEF キー	説明	値
pcapReady	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: PCAP が使用可能でない</li> <li>1: PCAP が使用可能</li> </ul>
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
rozRating	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>0: 検出リスクなし</li> <li>1: リスク低</li> <li>2: リスク中</li> <li>3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
sev	重大度	3: 情報
url	URL	例: http://1.2.3.4/query?term=value

**注意**

LEEF ログ構文を使用する場合は、イベント属性をタブ区切り記号「<009>」で区切ります。

ログの例:

## LEEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

表 3-3. LEEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	LEEF: 1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventName)	説明	SUBMISSION_ANALYZED
app	アプリケーションプロトコル	例: FTP/HTTPS/MSN/...
appGroup	アプリケーションプロトコルグループ	例: SMTP/HTTP/...
deviceDirection	関連付けられた方向	ICAP プロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ICAP REQMOD</li> <li>• 1: ICAP RESPMOD</li> </ul> その他のプロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: 受信</li> <li>• 1: 送信</li> <li>• 2: 不明</li> </ul>
deviceProcessName	アプライアンスのプロセス名	例: explorer.exe
devTime	サブミッターでのイベント生成時間	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1

LEEF キー	説明	値
dst	送信先 IPv4 アドレス 送信先 IPv6 アドレス	例: 10.1.144.199 例: 2001:db8:a0b:12f0::1
dstMAC	送信先 MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
dstPort	送信先ポート	0～65535 の値
duser	メール受信者	例: user1@example2.com;test@163.com
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
mailMsgSubject	メールの件名	例: hello
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
messageld	メール ID	例: <20150414032514.494EF1E9A365@internalbeta.bcc.ddei>
requestClientApplication	ユーザエージェント	例: IE

LEEF キー	説明	値
sampleType	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: ファイルのサンプル</li> <li>1: URL のサンプル</li> </ul>
sev	Deep Discovery Analyzer のリスクレベルマッピング:	<ul style="list-style-type: none"> <li>1: 未評価</li> <li>2: リスクなし</li> <li>4: 低</li> <li>6: 中</li> <li>8: 高</li> </ul>
sha256	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F
shost	送信元ホスト名	例: shost1
src	送信元 IPv4 アドレス 送信元 IPv6 アドレス	例: 10.1.144.199 例: 2001:db8::1
srcMAC	送信元 MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
srcPort	送信元ポート	0~65535 の値
サブミッター	サブミッター	
submitterName	サンプルを手動でサブミットしたサブミッターのホスト名またはユーザ名	例: shost1
suser	メール送信者	例: user2@example.com
url	URL	例: http://1.2.3.4/query?term=value
submittedTime	サンプルのサブミッション時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
submittedTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z

LEEF キー	説明	値
completedTime	サンプルの分析の完了時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
completedTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z

ログの例:

```
LEEF: 1.0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.5.0.1115|SUBMISSION_ANALYZED|devTime=Mar 21 2023 17:05:04 GMT+08:00#011devTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z#011sev=8#011dvc=192.168.1.1#011dvchost=DDAN#011deviceMacAddress=EC:F4:BB:DE:E1:F8#011deviceGUID=B4F796E5-C139-4241-80FD-248D10F7CCB2#011src=192.168.88.108#011srcPort=13861#011dst=42.62.93.35#011dstPort=6891#011sampleType=0#011fname=evasion-000002#011fsize=2868884#011fileType=ELF Executable#011fileHash=BD8463790E46BB9B7571378FA2ADBA69F0342576#011malName=Troj.ELF.TRX.XXELFC1DFF026,VAN_TROJAN.UMXX#011submitter=Deep Discovery Inspector#011submitterName=localhost.localdomain#011sha256=1BC25EF196A08EA25DBBF2832E010C3AE4A3E227B1F7A3F5D014C80DDC3AEE32#011submittedTime=Mar 21 2023 17:02:06 GMT+08:00#011submittedTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z#011completedTime=Mar 21 2023 17:04:54 GMT+08:00#011completedTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z
```

## LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

表 3-4. LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	LEEF: 1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer

LEEF キー	説明	値
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventName)	イベント名	NOTABLE_CHARACTERISTICS
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57
deviceOSName	サンドボックスイメージの種類	例: win7
devTime	ログ生成時刻	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
msg	詳細	例: Process ID:884 \nFile: %TEMP% \~DF7A0C28F4D7D9E792.TMP \nType: VSDT_ERROR
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
ruleCategory	違反ポリシー名	例: Internet Explorer Setting Modification



LEEF キー	説明	値
ruleName	違反イベントの分析	例:Modified important registry items
sev	重大度	6: 警告



### 注意

LEEF ログ構文を使用する場合は、イベント属性をタブ区切り記号「<009>」で区切ります。

ログの例:

## LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント

表 3-5. LEEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	LEEF: 1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventName)	イベント名	DENYLIST_CHANGE
act	イベントの処理	Add
deviceExternalRiskType	リスクレベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Low</li> <li>• Medium</li> <li>• High</li> <li>• Confirmed Malware</li> </ul>

LEEF キー	説明	値
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57
devTime	ログ生成時刻	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1
dpt	送信先ポート	0~65535 の値
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
end	レポート終了時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
sev	重大度	3: 情報
type	拒否リストの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Deny List IP/Port</li> <li>• Deny List URL</li> <li>• Deny List File SHA1</li> <li>• Deny List Domain</li> </ul>
url	URL	例: http://1.2.3.4/query?term=value

**注意**

LEEF ログ構文を使用する場合は、イベント属性をタブ区切り記号「<009>」で区切ります。

ログの例:

```
LEEF:1.0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|5.5.0.1202|DENY
LIST_CHANGE|devTime=Feb 28 2015 02:50:03 GMT+00:00<009>devTim
eFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z<009>sev=3<009>pComp=Sandbox<00
9>dvc=10.204.191.249<009>dvchost=DDAN<009>deviceMacAddress=EC
:F4:BB:C6:F1:D0<009> deviceGUID=758B04C9-F577-4B8A-B527-ABCB8
4FDAC83<009>end=Mar 30 2015 02:45:48 GMT+00:00<009>act=Add<00
9>fileHash=CF1A6CF231BDA185DEBF70B8562301798F286FAD<009>devic
eExternalRiskType=High<009>type=Deny List File SHA1
```

## LEEF 形式のシステムイベントログ

表 3-6. LEEF 形式のシステムイベントログ

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventName)	イベント名	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PRODUCT_UPDATE</li> <li>• SYSTEM_EVENT</li> </ul>
sev	重大度	3: 情報
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 192.168.10.1

LEEF キー	説明	値
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
devTime	イベントのログ記録日時	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
eventType	イベントの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>System Setting</li> <li>Account Logon/Logoff</li> <li>System Update</li> </ul>
duser	ユーザ名	例: admin
msg	詳細	例: Updates: Component update settings modified by 'admin' from 10.64.54.159.
src	送信元 IPv4/IPv6 アドレス	例: 192.168.100.100
shost	送信元ホスト名	例: shost1
outcome	結果のステータス	<ul style="list-style-type: none"> <li>Success</li> <li>Failure</li> </ul>

ログの例:

```
LEEF: 1.0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|6.0.0.1119|SYSTEM_EVENT|devTime=Nov 07 2017 10:08:30 GMT+00:00<009>devTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z<009>sev=3<009>dvc=10.204.1.1<009>dvchost=DDAN<009>deviceMacAddress=00:0C:29:2F:3B:6B<009>deviceGUID=423E63AA-D466-406E-A15F-6AC6F3CEE50A<009>eventType=System Setting<009>duser=admin<009>src=10.204.1.2<009>msg=L
```

```
og Settings: Settings modified by 'admin' from 10.204.1.2<00
9>outcome=Success
```

## LEEF 形式のアラートイベントログ

表 3-7. LEEF 形式のアラートイベントログ

LEEF キー	説明	値
Header (logVer)	LEEF 形式のバージョン	1.0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventName)	イベント名	ALERT_EVENT
sev	重大度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2: 情報</li> <li>• 6: 重要</li> <li>• 8: 重大</li> </ul>
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• IPv4: 192.168.10.1</li> <li>• IPv6: 2620:0101:4009:0401::1</li> </ul>
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
devTime	イベントのログ記録日時	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z



CEF キー	説明	値
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 7.1.0.1088
Header (eventName)	イベント名	ICAP_PRESCAN_EVENT
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
devTime	ログ生成時刻	例: Jan 28 2015 02:00:36 GMT+08:00
devTimeFormat	時刻の形式	MMM dd yyyy HH:mm:ss z
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
sha256	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F
sampleType	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ファイルのサンプル</li> <li>• 1: URL のサンプル</li> </ul>
url	URL	例: http://1.2.3.4/query?term=value
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.198

CEF キー	説明	値
sourceUser	ICAP クライアントにより送信された X-Authenticated-User ICAP ヘッダ	例: test
sev	リスクレベル	8: 高
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
icapMode	ICAP モード	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• REQMOD:ICAP 要求の変更方法</li> <li>• RESPMOD:ICAP 応答の変更方法</li> </ul>
identifiedBy	オブジェクトを処理した検出モジュールの名前	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• Web Reputation Services</li> <li>• Advanced Threat Scan Engine</li> <li>• Virtual Analyzer</li> <li>• Suspicious Object</li> <li>• User-defined Suspicious Object</li> <li>• YARA Rule (+ Yara_file_name)</li> <li>• Predictive Machine Learning Engine</li> <li>• ICAP: Password-protected file (bypass scanning)</li> <li>• ICAP: Password-protected file (non-malicious, unextracted)</li> </ul>

ログの例:

```
LEEF:1.0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1009|ICAP_PRESCAN_EVENT|devTime=May 31 2021 15:56:04 GMT+08:00<09>devTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z<009>sev=8<009>dvc=10.204.191.223<009>dvchost=DDAN<009>deviceMacAddress=00:50:56:98:39:75<009>deviceGUID=22DB5662-BDEC-4071-9D82-E5008EF
```



```
8B328<009>dst=10.204.190.8<009>src=10.204.190.7<009>sample  
Type=1<009>fileHash=317D137FE590EE561648ECA137CB2B68985261  
15<009>url=http://test.com:80/<009>malName=VAN_WEB_THREAT.  
UMXX<009>submitterName=10.204.190.6<009>icapMode=RESPMODE<  
009>sourceUser=auth_test2<009>identifiedBy=Web Reputation  
Services<009>sha256=F5C748A953D23B8CE4F5C792FDC1E7987471DD  
48FE24ABA07C3CFD10B4AEF72F
```

```
LEEF:1.0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1009|IC  
AP_PRESCAN_EVENT|devTime=Jun 02 2021 13:26:17 GMT+08:00<00  
9>devTimeFormat=MMM dd yyyy HH:mm:ss z<009>sev=8<009>dvc=1  
0.204.191.223<009>dvchost=DDAN<009>deviceMacAddress=00:50:  
56:98:39:75<009>deviceGUID=22DB5662-BDEC-4071-9D82-E5008EF  
8B328<009>dst=10.204.191.122<009>src=10.204.190.6<009>samp  
leType=0<009>fname=\\x332d6c617965722e7a6970<009>fileType=  
ZIP archive<009>fileHash=D7273555CB0AC08303415CBEB3F3D72DD  
0893BC4<009>malName=TR0J_OLEXP.TPD,Eicar_test_file<009>sub  
mitterName=10.204.190.6<009>icapMode=RESPMODE<009> sourceU  
ser=auth_test<009>identifiedBy=Advanced Threat Scan Engine  
<009>sha256=08F18BC62297A67DD91E192A27C1EEDE3C1BBEE19A90FC  
0B1FADD07CE93B9823
```



## 第4章

### Syslog コンテンツマッピング - TMEF


次の各表は、Deep Discovery Analyzer のログ出力と TMEF 形式のシステム出力ログとのコンテンツマッピングを示しています。

- 60 ページの「TMEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント」
- 62 ページの「TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント」
- 64 ページの「TMEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント」
- 68 ページの「TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント」
- 69 ページの「TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント」
- 71 ページの「TMEF 形式のシステムイベントログ」
- 73 ページの「TMEF 形式のアラートイベントログ」

## TMEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント

表 4-1. TMEF 製品検出ログ: 検出イベント / 統合された製品からのサブミットによる検出イベント

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200119
Header (eventName)	説明	FILE_ANALYZED
Header (severity)	重大度	3: 情報
cn1	GRID/CSSS の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>• -1: GRID が不明</li> <li>• 0: GRID が無害と知られていない</li> <li>• 1: GRID が無害と知られている</li> </ul>
cn1Label	GRID/CSSS の結果	GRIDIsKnownGood

TMEF キー	説明	値
cn2	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>0: 検出リスクなし</li> <li>1: リスク低</li> <li>2: リスク中</li> <li>3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
cn2Label	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	ROZRating
cn3	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: PCAP が使用可能でない</li> <li>1: PCAP が使用可能</li> </ul>
cn3Label	PCAP 使用可能	PcapReady
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
deviceOSName	サンドボックスイメージの種類	例: win7
deviceProcessHash	上位の SHA-1	例: A29E4ACA70BEF4AF8CE75AF51032B 6B91572AA0D
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost


TMEF キー	説明	値
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

表 4-2. TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: URL 分析イベント

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200126
Header (eventName)	説明	URL_ANALYZED
Header (severity)	重大度	3: 情報

TMEF キー	説明	値
cn2	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>-1: ROZ でサポートされていないファイルタイプ</li> <li>0: 検出リスクなし</li> <li>1: リスク低</li> <li>2: リスク中</li> <li>3: リスク高</li> </ul> <hr/>  <b>注意</b> 負の値は常にエラーを示します。
cn2Label	ROZ レーティング (仮想アナライザの分析結果用内部コード)	ROZRating
cn3	PCAP 使用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: PCAP が使用可能でない</li> <li>1: PCAP が使用可能</li> </ul>
cn3Label	PCAP 使用可能	PcapReady
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB8B28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
deviceOSName	サンドボックスイメージの種類	例: win7
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3

TMEF キー	説明	値
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
request	URL	例: http://www.rainking.net/?utm_campaign=4-21-2014  http://images.rainking.net/eloquaimage
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## TMEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

表 4-3. TMEF 形式の統合製品検出ログ: 検出結果イベント

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200128
Header (eventName)	説明	SUBMISSION_ANALYZED
Header (severity)	Deep Discovery Analyzer のリスクレベルマッピング:	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1: 未評価</li> <li>• 2: リスクなし</li> <li>• 4: 低</li> <li>• 6: 中</li> <li>• 8: 高</li> </ul>
app	アプリケーションプロトコル	例: FTP/HTTPS/MSN/...



TMEF キー	説明	値
appGroup	アプリケーションプロトコルグループ	例: SMTP/HTTP/...
c6a2	送信元 IPv6 アドレス	例: 2001:db8::1
c6a2Label	送信元 IPv6 アドレス	srcIPv6
c6a3	送信先 IPv6 アドレス	例: 2001:db8:a0b:12f0::1
c6a3Label	送信先 IPv6 アドレス	dstIPv6
cn1	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 0: ファイルのサンプル</li> <li>・ 1: URL のサンプル</li> </ul>
cn1Label	サンプルの種類	sampleType
cs1	メール ID	例: <20150414032514.494EF1E9A365@internalbeta.bcc.ddei>
cs1Label	メール ID	messageId
cs2	サブミッター	
cs2Label	サブミッター	サブミッター
cs3	サンプルを手動でサブミットしたサブミッターのホスト名またはユーザ名	例: shost1
cs3Label	サブミッターのホスト名	submitterName
cs6	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF651FD0F
cs6Label	SHA256	
cs7	サンプルのサブミッション時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs7Label	送信時間	submittedTime

TMEF キー	説明	値
cs8	サンプルの分析の完了時間	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs8Label	完了時間	completedTime
deviceDirection	関連付けられた方向	ICAP プロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: ICAP REQMOD</li> <li>• 1: ICAP RESPMOD</li> </ul> その他のプロトコルの場合: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: 受信</li> <li>• 1: 送信</li> <li>• 2: 不明</li> </ul>
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
deviceProcessName	アプライアンスのプロセス名	例: explorer.exe
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1
dmac	送信先 MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
dpt	送信先ポート	0~65535 の値
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
duser	メール受信者	例: user1@example2.com;test@163.com
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost

TMEF キー	説明	値
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
filesize	ファイルサイズ	例: 131372
mailMsgSubject	メールの件名	例: hello
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
request	URL	例: http://www.rainking.net/? utm_campaign=4-21-2014  http:// images.rainking.net/eloquaimage
requestClientApplication	ユーザエージェント	例: IE
rt	サブミッターでのイベント生成時間	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00
shost	送信元ホスト名	例: shost1
smac	送信元 MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
spt	送信元ポート	0~65535 の値
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
suser	メール送信者	例: user2@example.com

ログの例:

```
CEF: 0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.5.0.1115|2001
28|SUBMISSION_ANALYZED|8|rt=Mar 21 2023 17:32:22 GMT+08:00
dvc=192.168.1.1 dvchost=DDAN deviceMacAddress=EC:F4:BB:DE
:E1:F8 deviceGUID=B4F796E5-C139-4241-80FD-248D10F7CCB2 src
=69.65.60.111 spt=18442 dst=116.32.60.114 dpt=50200 cn1Lab
el=sampleType cn1=1 fileHash=A5D14065EC35E86101F2EF1F8550C
02A8CF7C49F request=http://easienglish.com/IWhCoZ malName=
VAN_WEB_THREAT.UMXX cs2Label=submitter cs2=Deep Discovery
```

```
Inspector cs3Label=submitterName cs3=localhost.localdomain
cs6Label=sha256 cs6=E845A4884E75D4465BCDC19D864AA63B26BBEE8
3147CD515F39511CBC03B2BB3 cs7Label=submittedTime cs7=Mar 21
2023 17:29:24 GMT+08:00 cs8Label=completedTime cs8=Mar 21
2023 17:29:38 GMT+08:00
```

## TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

表 4-4. TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 著しい特性イベント

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200127
Header (eventName)	説明	NOTABLE_CHARACTERISTICS
Header (severity)	重大度	6: 警告
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
deviceOSName	サンドボックスイメージの種類	例: win7
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost

TMEF キー	説明	値
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB3 95E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
fsize	ファイルサイズ	例: 131372
msg	詳細	例: ATSE\nDetection Name: TROJ_FAM_00004f2.TOMA\nEngine Version: 9.826.1078\nMalware Pattern Version: 11.749.92
pComp	検出エンジン/コンポー ネント	Sandbox
rt	分析時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00
ruleCategory	違反ポリシー名	例: Internet Explorer Setting Modification
ruleName	違反イベントの分析	例 :Modified important registry items

ログの例:

## TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リスト トランザクションイベント

表 4-5. TMEF 形式の仮想アナライザ分析ログ: 拒否リストトランザクションイベント

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer

TMEF キー	説明	値
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 5.5.0.1191
Header (eventid)	署名 ID	200120
Header (eventName)	説明	DENYLIST_CHANGE
Header (severity)	重大度	3: 情報
act	イベントの処理	Add
cs1	拒否リストの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Deny List IP/Port</li> <li>• Deny List URL</li> <li>• Deny List File SHA1</li> <li>• Deny List Domain</li> </ul>
cs1Label	拒否リストの種類	type
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
deviceExternalRiskType	リスクレベル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Low</li> <li>• Medium</li> <li>• High</li> <li>• Confirmed Malware</li> </ul>
dhost	送信先ホスト名	例: dhost1
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
end	レポート終了時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

TMEF キー	説明	値
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
pComp	検出エンジン/コンポーネント	Sandbox
rt	ログ生成時刻	例: Mar 09 2015 17:05:21 GMT+08:00

ログの例:

## TMEF 形式のシステムイベントログ

表 4-6. TMEF 形式のシステムイベントログ

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventid)	イベント ID	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 300102</li> <li>• 300999</li> </ul>
Header (eventName)	説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PRODUCT_UPDATE</li> <li>• SYSTEM_EVENT</li> </ul>
Header (severity)	重大度	3: 情報
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 192.168.10.1
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61

TMEF キー	説明	値
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
rt	イベントのログ記録日時	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
cs1Label	イベントの種類のラベル	eventType
cs1	イベントの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>System Setting</li> <li>Account Logon/Logoff</li> <li>Logoff System Update</li> </ul>
duser	ユーザ名	例: admin
msg	詳細	例: Updates: Component update settings modified by 'admin' from 192.168.10.2.
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 192.168.100.100
c6a2Label	IPv6 アドレスのラベル	srcIPv6
c6a2	IPv6 アドレス	例: 2001:db8::1
shost	送信元ホスト名	例: shost1
outcome	結果のステータス	<ul style="list-style-type: none"> <li>Success</li> <li>Failure</li> </ul>

ログの例:

```
CEF: 0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|6.0.0.1119|300999
|SYSTEM_EVENT|3|rt=Nov 07 2017 10:05:58 GMT+00:00 dvc=10.204
.1.1 dvchost=DDAN deviceMacAddress=00:0C:29:2F:3B:6B deviceG
UID=423E63AA-D466-406E-A15F-6AC6F3CEE50A cs1Label=eventType
cs1=System Setting duser=admin src=10.204.1.2 msg=Log Settin
gs: Settings modified by 'admin' from 10.204.1.2 outcome=Suc
cess
```



## TMEF 形式のアラートイベントログ

表 4-7. TMEF 形式のアラートイベントログ

TMEF キー	説明	値
Header (logVer)	TMEF 形式のバージョン	CEF: 0
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 6.0.0.1001
Header (eventid)	イベント ID	300105
Header (eventName)	説明	ALERT_EVENT
Header (severity)	重大度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2: 情報</li> <li>• 6: 重要</li> <li>• 8: 重大</li> </ul>
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• IPv4: 192.168.10.1</li> <li>• IPv6: 2620:0101:4009:0401::1</li> </ul>
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0D:60:AF:1B:61
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: DDAN
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FBBB28-A4CE-0462-A536
rt	イベントのログ記録日時	例: Mar 03 2016 16:28:20 GMT+08:00
ruleName	ルール名	例: High Memory Usage
cs1Label	影響を受けるアプライアンスのラベル	affectedAppliance



TMEF キー	説明	値
Header (vendor)	アプライアンスのベンダ	Trend Micro
Header (pname)	アプライアンス製品	Deep Discovery Analyzer
Header (pver)	アプライアンスのバージョン	例: 7.1.0.1088
Header (eventName)	イベント名	ICAP_PRESCAN_EVENT
Header (severity)	リスクレベル	8
deviceGUID	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB8B28-A4CE-0462-A536
deviceMacAddress	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:6E:CB:F9
rt	ログ生成時刻	例: May 31 2021 15:56:04 GMT+08:00
dvcmac	アプライアンスの MAC アドレス	例: 00:0C:29:56:B3:57
dvc	アプライアンスの IP アドレス	例: 10.1.144.199
dvchost	アプライアンスのホスト名	例: localhost
fileHash	SHA1	例: 1EDD5B38DE4729545767088C5CAB 395E4197C8F3
fileType	実際のファイルタイプ	例: RIFF bitmap file
fname	ファイル名	例: excel.rar
sha256	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F
cn1Label	サンプルの種類	sampleType

TMEF キー	説明	値
cn1	サンプルの種類	<ul style="list-style-type: none"><li>0: ファイルのサンプル</li><li>1: URL のサンプル</li></ul>
request	URL	例: http://example.com:80/
malName	不正プログラム名	例: HEUR_NAMETRICK.A
src	送信元 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.199
dst	送信先 IPv4 アドレス	例: 10.1.144.198
cs1Label	submitterName	malName
cs1	ICAP クライアント	例: 10.205.190.3
cs2Label	icapMode	
cs2	ICAP モード	
deviceExternalId	アプライアンスの GUID	例: 6B593E17AFB7-40FB28-A4CE-0462-A536
cs2Label	submitterName	例: <ul style="list-style-type: none"><li>REQMOD:ICAP 要求の変更方法</li><li>RESPMOD:ICAP 応答の変更方法</li></ul>
cs3Label	送信元ユーザ	

TMEF キー	説明	値
cs3	ICAP クライアントにより送信された X-Authenticated-User ICAP ヘッダ	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• Web Reputation Services</li> <li>• Advanced Threat Scan Engine</li> <li>• Virtual Analyzer</li> <li>• Suspicious Object</li> <li>• User-defined Suspicious Object</li> <li>• YARA Rule (+ Yara_file_name)</li> <li>• Predictive Machine Learning Engine</li> <li>• ICAP: Password-protected file (bypass scanning)</li> <li>• ICAP: Password-protected file (non-malicious, unextracted)</li> </ul>
cs4Label	検出元	
cs4	オブジェクトを処理した検出モジュールの名前	例: <ul style="list-style-type: none"> <li>• Web Reputation Services</li> <li>• Advanced Threat Scan Engine</li> <li>• Virtual Analyzer</li> <li>• Suspicious Object</li> <li>• User-defined Suspicious Object</li> <li>• YARA Rule (+ Yara_file_name)</li> <li>• Predictive Machine Learning Engine</li> <li>• ICAP: Password-protected file (bypass scanning)</li> <li>• ICAP: Password-protected file (non-malicious, unextracted)</li> </ul>
cs5Label	sha256	

TMEF キー	説明	値
cs5	SHA256	例: 275A021BBFB6489E54D471899F7DB 9D1663FC695EC2FE2A2C4538AABF6 51FD0F

ログの例:

```
CEF:0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1088|200129|ICAP_PRESCAN_EVENT|8|rt=Aug 01 2021 02:36:08 GMT+00:00 dvc=10.204.191.52 dvchost=DDAN deviceMacAddress=00:50:56:98:33:69 deviceGUID=627EE441-DD62-4483-B9E4-60B3C8A92529 src=10.2.11.122 cn1Label=sampleType cn1=1 fileHash=317D137FE590EE561648ECA137CB2B6898526115 request=http://wrs21.test.com:80/ malName=TSPY_KEYLOG.GC cs1Label=submitterName cs1=10.204.190.6 cs2Label=icapMode cs2=REQMOD cs3Label=sourceUser cs4Label=identifiedBy cs4=Web Reputation Services cs5Label=sha256 cs5=F5C748A953D23B8CE4F5C792FDC1E7987471DD48FE24ABA07C3CFD10B4AEF72F
```

```
CEF:0|Trend Micro|Deep Discovery Analyzer|7.1.0.1088|200129|ICAP_PRESCAN_EVENT|8|rt=Aug 01 2021 02:36:11 GMT+00:00 dvc=10.204.191.52 dvchost=DDAN deviceMacAddress=00:50:56:98:33:69 deviceGUID=627EE441-DD62-4483-B9E4-60B3C8A92529 dst=10.2.1.123 src=10.2.1.122 cn1Label=sampleType cn1=0 fname=3-layer.zip fileType=ZIP archive fileHash=D7273555CB0AC08303415CBEB3F3D72DD0893BC4 request=http://test.com/3-layer.zip malName=Eicar_test_file,TR0J_OLEXP.TPD cs1Label=submitterName cs1=10.204.190.6 cs2Label=icapMode cs2=RESPMODE cs3Label=sourceUser cs4Label=identifiedBy cs4=Advanced Threat Scan Engine cs5Label=sha256 cs5=08F18BC62297A67DD91E192A27C1EEDE3C1BBEE19A90FC0B1FADD07CE93B9823
```

# 索引

